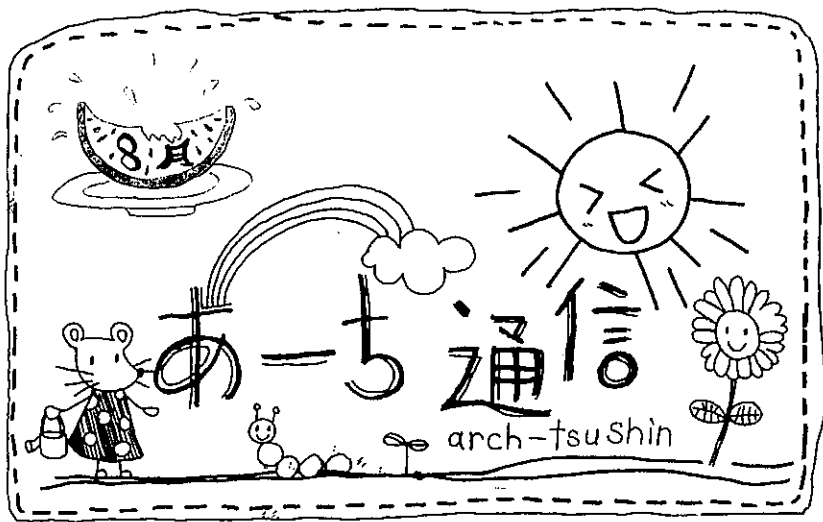




新しいプログラム紹介

「子どもとおとなのためのサマーライブ」

ピアノの連弾曲を中心に、歌あり、絵本のよみきかせもあり、盛りだくさんの内容です！

みんなでわいわい楽しみながら、平和や命の大切さもちょっぴり考えてもらえたら・・・そんなライブです。

小さなお子さん・小学生、中学生～おとな、全員大歓迎！

<自由参加です 途中の出入りOK チラシも参照ください>

日時：8月6日(土) 午後1時30分～2時30分

場所：こらぼ あーち

担当：吉武美和子さん・森田仁美さん・稲葉雅代さん 他
(し・ふしんず)

あーち Community College

「発達が気になる子どもさんと保護者のために」

～活発すぎてこまる？～ 定員 20 組

「元気がありあまっているのかな？」

「うちの子、落ち着きがなくて・・・」

「ぜんぜんいうことを聞いてくれない！」 などなど

活発なお子さんがいらっしゃる保護者の方

また、支援者の方にむけて、発達相談員から

そのような子どもさんへの対応について

わかりやすいお話をさせていただきます

<予約制です 詳細はチラシをご覧ください>

日時：8月20日(土)午後2時～3時30分

場所：こらぼ あーち

講師：東口たまき さん

川崎医療短期大学・神戸海星女子学院大学

非常勤講師

あーち夏季休業のお知らせ

8月11日(木)～17日(水)は休館です。

えんじえる君 by Bon

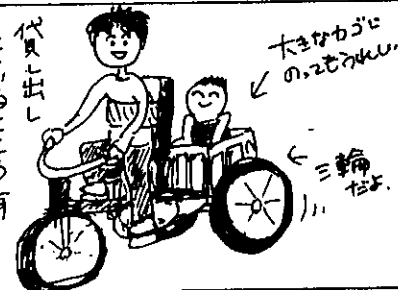
レジャーグッズ

サイフリンク



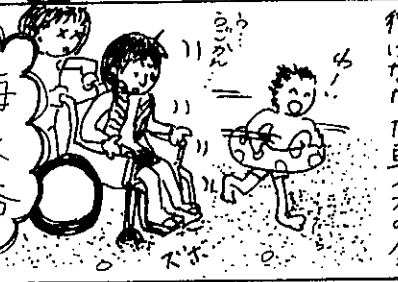
体幹が不安定で
バランスがとりにくい人も

貸し出し
しているところ有



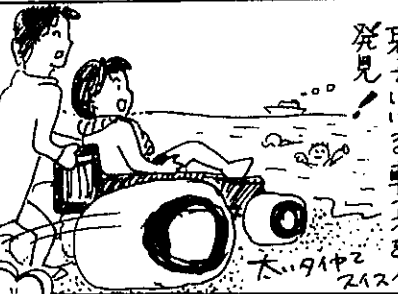
乗れる自転車発見！

海水浴



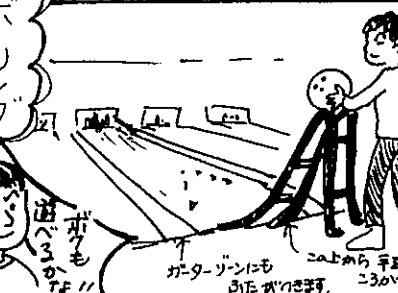
砂浜は埋もれて
行けなかった車イスの人

貸し出し有



波打際まで乗る車イス
発見！

ホーリング



重くて持てない玉
ガムも入るから平気です。ここがす。

2011年8月号 Vol. 71

神戸大学大学院サテライト施設
「のびやかスペース あーち」

〒657-0057 神戸市神ノ木通 3-6-18

TEL&FAX 078-805-6090 (開館：火～土曜日)

Email arch@h.kobe-u.ac.jp

http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html

神戸大学大学院人間発達環境学研究科

ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11

TEL 078-803-7970 FAX 078-803-7971



8月予定表

		こらほあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	月	休 館		
2	火	ほっと（予約制）10時30分～	あーち人形劇団「むー」企画会議1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
3	水			
4	木			
5	金	居場所づくり 3時～6時		
6	土	子どもとおとなのためのサマーライブ 1時30分～2時30分		
7	日	休 館		
8	月			
9	火	ほっと（予約制）10時30分～		おひさまひろばあーち（午前中）
10	水			おりがみあそび 2時30分～
11	木	 夏 季 休 業 		
12	金			
13	土			
14	日			
15	月			
16	火			
17	水			
18	木		あーち通信編集会議 11時～	
19	金	居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時	
20	土	セミナー「発達が気になる子どもと保護者のために1」（予約制）2時～		紙芝居 11時～
21	日	休 館		
22	月			
23	火	ほっと（予約制）10時30分～		おひさまひろばあーち（午前中）
24	水			
25	木		筆をもとう 1時～2時30分	ベビーマッサージ（はいはい）11時～
26	金	居場所づくり 3時～6時／らくがきおばさんがやってきた 3時30分～5時		
27	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～		
28	日	休 館		
29	月			
30	火	ほっと（予約制）10時30分～		おひさまひろばあーち（午前中）
31	水			ベビーマッサージ（ねんね）11時～

- ・プログラムは都合により変更または中止することがあります。ご了承ください。
- ・太字のプログラムは今月の特別プログラムです。
- ・予約制以外の、どのプログラムも参加（見学）することができます。
- ・プログラムへの参加年齢の制限はありませんが、内容などの詳細は受付までお問合せください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。



ふらっとあーち

ふらっと (ドロップイン) 火～土 10時半～16時半
ふらっと相談員
 火曜 午前中 保育士 助産師
 午後 灘区子育て支援コーディネーター
 水曜 午前 臨床発達心理士(不定期)
 NPO 法人マザーズサポーター協会(第4水)
 木曜 元母子相談員 助産師(午前 不定期)
 金曜 午後 灘区子育て支援コーディネーター
 土曜 助産師(第2土曜日)
おひさまひろばあーち 保育士さんによる親子遊び
 (火曜 午前11時半～)
紙芝居 人形劇 おいがみあそび
ベビーマッサージ 布おむつ交流会

授乳室

くつばこ

受付

出入口

本だな

情報コーナー

あーとあーち

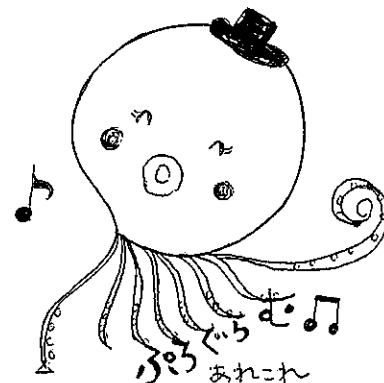
＜造形プログラム＞
アートセラピー
らくがきおぼさんがやってきました

あーち通信編集会議

＜いろいろな遊びを教えてください＞
めだか親子クラブ

＜習字を始めませんか＞ **筆をもとう**

画材道具



あーちのルール

☆ふらっとあーち・あーとあーち・こらぼあーちのプログラムに参加できます
 ☆飲食は情報コーナー(終日)か、ふらっと(12時～13時)でできます
 ☆オムツやゴミは必ず持ち帰りましょう ☆託児の機能はありません

あーとあーち・こらぼあーちについて

☆プログラムのないときは、自由に使えます(スタッフにお聞きください)
 ☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付き添いが必要です
 ☆使い終わった画材道具や本は、もとの場所に戻しましょう
 ☆らくがきおぼさんがやってきました、アートセラピーは汚れてもいい服でおこしく下さい

こらぼあーち

＜音楽系プログラム＞
音楽の広場
ほのほの音ランド
親子わらべ歌あそび(まめつちよわらべうた)

＜おはなし＞
おはなしの国(ストーリーテリング&絵本)

＜予約制のプログラム＞
 発達障害がある子どもと親向け **ぽっとらっく**
 発達障害児支援プログラム **ぽっと**
 障害児者のための **居場所づくり**
0歳児のパパママセミナー
 & 高校生の赤ちゃんふれあい体験学習
テーマ別セミナー

＜その他＞
あーち連絡協議会
あーち通信編集会議
 各種セミナー 講演会 座談会など

『ホネホネ すいぞくがん』



監修/解説 西澤真樹子
 しゃしん 大西成明
 ぶん 松田素子

アリス館

「むかし むかし……、ホネをもつ すいしょの いきものは
 いったい どこで、うまれたんだろう——？」

えっ!? なに!! と息子と驚きの絵本でした。
 だって、ホネ、ですよ。子ども頃、水族館の展示
 されている、ホネ、不気味で苦手でしたが……
 「なんて、きれいの♥」「こんなにきれいな骨だけにするの大変
 やったんやろなあ……」「あじい! この顔のホネ、笑える
 みたい。」
 時の流れを感じ、技術の進歩など、など感嘆しました。

浜家



(ママ編)

『ホネホネにうけたい』

いのちのうけ
 たいせつさがわかる。

シリーズ本
 です

『ホネホネどうぶつえん』

だんだんがわかる?
 このホネと体が
 どうして、こう動く
 してたんだ!



ふらっとおしゃべりコーナー



今回は「アートセラピー あーとであーち」のプログラムリーダーさんよりお話をいただきました！

初めまして！“アートセラピー あーとであーち”のセラピスト、前田優子と江谷博子です。
毎月第3金曜日の15時半より1時間ほど開催しています。

“アートセラピー あーとであーち”の場では、子どもたちが自由にのびのびと表現することで、創造力や自主性を伸ばすことを大切にしています。その日のテーマやプログラムだけ消化していく事を目的とはしていません。子どもたちの日常は意外と制限の多いものです。そこで、あえて制限のない環境を提供し、思い切りエネルギーを発散できるようにしています。発散すると、意欲や集中力が自然と高まり、その子が本来もっている創造力を発揮し自分らしく表現していくのです。そんな体験を繰り返すことで、その子の創造力はどんどん成長していきます。その力が将来、自分が何かを生み出していくことの助けになってくれるのです。

アートセラピーは素材のセラピーとも言われるほど様々な素材や画材を使います。“あーとであーち”では、普段ご自宅ではなかなか出来ない様なダイナミックな体験や、なるべく季節を感じる自然素材も取り入れてプログラムを考えています。

そんな様々な素材や画材の中でも、子どもたちが大好きなものが絵の具で、特に色混ぜは大人気です。絵の具を使ったある日のプログラムでは、“あーとであーち”が初めてな子も、絵の具を使うのが初めてな子も、始めは緊張した顔だったのが、絵の具に触れる事にだんだん慣れてくると、笑顔になっている。色を混ぜて色づくりを楽しんでいました。トレーで色混ぜをする子、紙の上で色を混ぜる子、筆を使って塗る事で色の重なりを楽しんでいる子、トレーの色水を紙の上にジャーっとかける子、手形や足形をつけていく子…、子どもたちはみんな一人一人違った自分らしい表現を楽しんでいます。そして、やりきった後には清々しい満足そうな顔になっていました。

アートセラピーに上手・下手は全く関係ありません。手も足もたくさん汚して、思いっきり表現する楽しさを味わって欲しい時間です。みんなで一緒にやってみましょう！

(江谷)

絵本の世界へようこそ (学生編)



今回から、神戸大学 子ども発達論コースの3年生の学生さん（安藤さん、石原さん、川手さん、波尻さん、三船さん）に紹介していただきます

『おおきくなるっていうことは』

中川ひろたか 文／村上康成 絵
童心社 1999年1月刊行

「おおきくなるっていうことは ○○○○ってこと」

おおきくなるのがどんなことなのか、園長先生が子どもたちにお話しします。リズム感のある繰り返しの文と、あたたかくて分かりやすい絵がとても魅力的です。体がおおきくなること、できることがふえること、心がおおきくなるということ。その喜びとすばらしさを、親子で実感できる絵本です。最後に、園長先生が言います。「またひとつ おおきくなった おめでとう みんな」（安藤）